

槻木中
PTA会報

槻柳

第139号

平成31年3月8日発行

柴田町立槻木中学校
父母教師会広報委員会



一年を振り返って

校長 高橋 智男

日頃から保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解をいただき一年間ご協力を賜りました。心から厚く御礼申し上げます。本年度の様々な教育活動も無事終わりを迎えるようとしています。お蔭様で、大きな事故もけがもなく槻中生は心も体も大きく成長しました。風はまだまだ冷たいですが、窓辺から差し込む日差しは春を思わせます。

四月、「春風や 闘志いだきて 丘に立つ」(高浜虚子)という気持ちで槻木中に着任したことを覚えていきます。あれから一年が経ちます。早いものです。

これまで歓送迎会、PTA会報「槻柳」の発行、親子運動会、親子奉仕作業、文化行事、校外指導、支部懇談会、定期的な本部役員会等とおして槻中の教育環境の向上や生徒の安心・安全の一層の確保を図ることができたり、保護者の皆様と親睦を深めたりすることができました。親子運動会では、一年生の玉入れがすごく上手だったことや保護者の方々の長縄跳びを一生懸命応援する生徒の姿が思い出されます。文化行事でのピアノ弾き語りでは、体育館が一時音楽ホールになったようではないかと体験できました。

最後になりましたが、三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。今後一層の活躍を祈っています。槻中に関わる全ての皆さま、今後ともご支援・ご協力お願い申し上げます。

みんなで作る学校

PTA会長 平間 伸行

もうすぐ一年が過ぎようとしています。PTA会長としての日々を振り返って、子供達や保護者、教師の皆様にとつて、より良い槻木中学校になるように、何かできた事があるかと考えて見ましたが、何も浮かんでくる事はありませんでした。

しかし、自分以外の人の事を考えると、沢山出てくるものです。本部役員の皆様は会議の時に保護者としての考えと共に役員としての意見を述べ、その課題や問題の解決に一致団結して行動してくださいました。各学年委員長さんは、学年の事だけでも忙しいのに本部の仕事までお手伝いしてくださいました。各委員会の皆様は、何度も学校に足を運んでくださり行動や活動を、より良いものにしようと協議してくださいました。そのすべての予定を組む、資料を作り、まとめてくださった先生方、そして沢山の行事に参加してくださった保護者の皆様、すばらしい笑顔くれた子供達に感謝します。一年を思い返して、学校ってみんなの手で作っていくものなんだと実感しました。

今年度も残りわずかとなりましたが、より良い槻木中学校になるようにみんなで作って行きましょう。一年間、ご協力ありがとうございました。